

# 分光測色計

# MYIRO-1

## **Ja** 取扱説明書



ご使用前に必ずお読みください。

2次元コードから最新の取扱説明書を  
閲覧できます。



## ■ 安全に関する絵表示について

本書に記載の警告や注意は、本器のあやまった取り扱いによる事故を未然に防止するため、以下のようなマークをつけています。



安全に関する警告や注意の文章が記載されていることを示します。記載の文章をよく読んで、正しく安全にお使いください。



禁止の行為であることを示します。  
絶対に行わないでください。



行為に対する指示を示しています。  
必ず指示にしたがって行ってください。



禁止の行為であることを示します。  
絶対に分解しないでください。



行為に対する指示を示しています。  
電源を遮断するために、USB ケーブルを接続相手の機器から抜いてください。




LED に関する注意分が記載されていることを示します。  
記載の文章をよく読んで、正しく安全にお使いください。


## 本書に関するご注意


- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれ等でお気づきの点がございましたら、ご購入の販売店までご連絡ください。
- 本器を運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。


# 安全上の警告と注意


本器を使用するときは、必ず以下の事項を守り、正しくお使いください。また、取扱説明書は、よく読んで、いつでも見ることができる場所に大切に保管してください。


 **警告** (取り扱いを怠った場合に、死亡あるいは重傷を負う可能性が想定される場合)


 引火性・可燃性蒸気 ( ガソリンなど ) のあるところでは使用しないでください。火災の原因となります。

 本器を分解したり改造したりしないでください。火災や感電の原因となります。

 本器に液体をこぼしたり、金属類を落とし込まないでください。火災の原因となります。万一、本器に液体をこぼしたり、金属類を落とし込んだ場合は、ただちに電源を切り、USB ケーブルを抜いて、ご購入の販売店にご相談ください。

 USB ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、USB ケーブルに重い物を載せたり、傷つけたり、加工したりしないでください。USB ケーブルが破損して火災や感電の原因となります。

 万一、本器が破損したり、発煙・異臭が生じた場合は、そのまま使用しないでください。火災の原因となります。発煙・異臭、破損がある場合は、ただちに電源を切り、USB ケーブルを接続相手の機器から抜いて、ご購入の販売店にご相談ください。

 USB ケーブルを抜くときは、必ず USB ケーブルのプラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。



**警告** (取り扱いを怠った場合に、死亡あるいは重傷を負う可能性が想定される場合)



濡れた手で USB ケーブルを抜いたり差し込んだりしないでください。感電の原因となります。



本器を長時間使用しないときは、USB ケーブルを抜いてください。USB ケーブルの差し込み部分にほこりや水滴がつき、火災の原因となります。USB ケーブルの差し込み部分にほこりや水滴が付いている場合は、清掃してご使用ください。



USB ケーブルは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災や感電の原因となります。



本器から液漏れしたり、異臭がする時には、直ちに火気より遠ざけてください。もれた電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。



UV-LED ビームの光路にレンズや鏡面の物体、光学素子を置かないでください。LED 光が集光されて目の傷害、火災やけどの原因となります。また、偶発的に上記のことが起こらないよう対象物の後ろは、壁など LED 光を遮断する環境にしてください。



LED (ビーム・マーカ―・射出窓) を直接のぞきこまないでください。目に傷害を起こすことがあります。



本器は航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切にしてください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因となります。



**注意** (取り扱いを怠った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物理的損害のみの発生が想定される場合)



本器の開閉部分に手を挟まれないように注意してください。  
けがの原因となることがあります。

---



測定アパーチャー（測定開口部）を目に向けた状態で使用しないでください。目に対する傷害の原因となることがあります。

---

# 目次

安全に関する絵表示について .....	i
本書に関するご注意 .....	ii
安全上の警告と注意 .....	1
はじめに .....	5
使用上の注意 .....	5
標準付属品 .....	10
別売付属品 .....	11
システム構成図 .....	12
各部の名称と働き .....	13
充電について .....	15
コンピューターとの接続について .....	16
電源の ON/OFF について .....	17
校正について .....	18
校正のしかた .....	19
測定 .....	20
■ スキャン測定 .....	20
■ スポット測定 .....	22
■ ディスプレイ測定（輝度測定） .....	23
■ 環境光測定 .....	23
防塵ガラスの清掃 .....	24
収納方法 .....	26
故障チェック .....	27
仕様 .....	29
寸法図 .....	32

# はじめに

MYIRO-1 は 1 台で色も濃度も測定できる、印刷・デジタルイメージング業界に最適な小型軽量ハンディ型の分光測色計です。

## ご購入時の梱包材について

ご購入時に付いていた梱包材（段ボール箱、緩衝材、ポリ袋）は大切に保管してください。本器は精密測定器です。当社でメンテナンスを行うなどの輸送時には、衝撃や振動を極力おさえるため、必ずご購入時に付いていた梱包材を使用してください。万一、梱包材を紛失したり破損した場合は、ご購入の販売店までお問い合わせください。

# 使用上の注意

## 使用環境について

- 本器の使用温湿度範囲は、「10℃～ 35℃、相対湿度 30～ 85%、結露しないこと」です。
- この範囲内で使用してください。また急激な温度変化のあるところでの使用は避けてください。
- 真夏の直射日光のあたる場所やストーブなどの近くに放置しないでください。気温に比べて本器の温度がかなり上昇することがあります。
- ほこりやたばこの煙、薬品のガスが発生するような場所では使用しないでください。性能の劣化や故障の原因になります。
- 強い磁気が発生するもの（スピーカーなど）の近くでは使用しないでください。
- 本器は汚染度 2（ほこりなどによる汚染が、結露などによって一時的な電氣的危険を生じさせることのある機器、または、そのような環境で使用される製品）製品に該当します。
- 本器は海拔 2000 m 以上では使用しないでください。
- 本器は屋内専用に設定されています。屋外では雨などにより本器にダメージを与える危険がありますので使用しないでください。



## 測定について

- 本器の開口部にゴミやほこりが入らないようにしてください。
- 本器を長期間使用しなかったときは、ご使用の前に測定アパーチャーを外し、ブロアーなどで防塵ガラスの上のほこり、ゴミなどを吹き飛ばしてください。
- 本器を長時間使用する場合は、環境の変化等により測定値がずれることがあります。常に精度良く測定するために、定期的に校正を行うことをお勧めします。

## 白色校正板について

- 白色校正板は、同じシリアル番号が付記されている本器と組み合わせで使用してください。
- 白色校正板の校正データは、23℃の状態で値付けされています。
- 厳密に絶対値（色彩値）を測定する場合は、23℃で校正、および測定を行ってください。
- 白色校正板に傷や汚れをつけないようにしてください。
- 校正キャップを使用しないときは、白色校正板に外光が当たったりほこりがついたりしないようご注意ください。

## ルーラーについて

- 摺動面にはすべりを良くするコーティングが施されています。ほこりや汚れが付着した場合には、ブロアーなどで吹き飛ばすか、清潔な乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。シンナー、ベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

## 環境光アタッチメントについて

- 環境光アタッチメントは、同じペアリング番号が付記されている本器と組み合わせて使用してください。
- 環境光アタッチメントに傷や汚れをつけないようにしてください。
- 環境光アタッチメントを使用しないときは、環境光アタッチメントに外光が当たったりほこりがついたりしないようご注意ください。

## 電源について

- 本器を使用しないときは、電源スイッチを OFF にしてください。
- 本器は、USB ケーブルを介して、コンピューターに接続することで充電を行ってください。

## システムについて

- 本器に強い衝撃や振動を与えないでください。性能の劣化や故障の原因になります。
- 本器の測定アパーチャー（測定開口部）は、光学系上、特に精密な部分です。汚したり、衝撃を加えたりしないでください。測定アパーチャー（測定開口部）を保護するため、本器を使用しないときも、つねに校正キャップを装着してください。
- 本器をテレビ、ラジオ、無線機などの近くで使用すると、受信障害の原因となる場合があります。
- 外部から強い静電気を受けると、本器を外部機器と接続して通信している場合は通信が遮断されることがあります。その場合は、一旦電源を OFF にし、再度 ON にしてご使用ください。
- 一度電源スイッチを OFF にし再度 ON にする場合、電源を OFF にしたあと数秒経ってから ON にするようにしてください。

## 内蔵リチウムイオン電池について

- 購入されたときは、充電されておりませんので充電を行ってください。
- 本体電源の ON/OFF にかかわらず USB ケーブルによる給電で充電されます。
- 充電は、5℃～40℃で行ってください。
- 内蔵リチウムイオン電池は、約3時間でフル充電されます。過充電の心配はありません。
- リチウムイオン電池は自己放電します。長期間放置すると過放電により電池が使用できなくなりますので、半年に1回は充電してください。

## 保管上の注意

- 本器の保管温度湿度範囲は、「0℃～45℃、相対湿度 0～85%、結露しないこと」です。高温、多湿、氷点下のところや急激な温度変化、結露の恐れのあるところに保管すると故障の原因になりますので、このような場所には保管しないでください。乾燥剤と一緒に 20℃付近の気温で保管すれば、より安心です。
- 車のキャビネットやトランクの中など車内に放置すると、真夏や真冬は保管温度範囲を超えることがあり、故障の原因となりますので、このような場所には放置しないでください。
- ほこりやたばこの煙、薬品のガスなどが発生するような場所での保管は避けてください。性能の劣化や故障の原因になります。
- 測定アパーチャー（測定開口部）内部にほこりが入ると、正確な測定ができません。本器を使用しないときは、校正キャップを取り付けた状態で、標準付属品のソフトケースに入れて保管してください。
- 白色校正板、環境光アタッチメントは、光があたるところに放置しておくと変色することがありますので、使用時以外は、必ず外光が当たらないようにして保管してください。
- 長期間使用しない場合は、過放電から保護するために1年ごとに補充電することをおすすめします。

## 輸送上の注意

- 本器の輸送の際には、衝撃や振動を極力おさえるため、ご購入時の梱包材を使用してください。
- ご購入の販売店に返却時には、本体と付属品を同一の梱包材に入れて、全て返却してください。

## 保守点検

- 本器の測定精度を維持するために、年 1 回程度の定期的な点検をおすすめします。点検の詳細についてはご購入の販売店までお問合せください。

## 手入れの仕方

- 本器が汚れた場合は、清潔な乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。
- 白色校正板が汚れたときは、清潔な乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくい場合は、市販のレンズクリーニング液を浸した布で拭き取った後、水を含ませた布でクリーニング液を拭き取り、乾かしてからご使用ください。
- 万一、故障した場合は、自分で分解せずに、ご購入の販売店にご相談ください。

## 廃棄の仕方

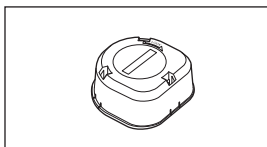
- 本器や付属品ならびに包装材の廃棄に関しては、地域の自治体の規則にしたがってください。

# 標準付属品

## 校正キャップ MY-A01

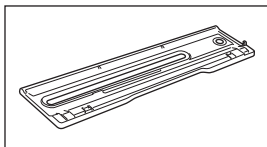
白色校正またはゼロ校正を行うときに使用します。

測定中は本体に収納することができます。



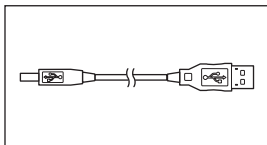
## ルーラー MY-A02

スポット測定またはスキャン測定を行うときに使用します。



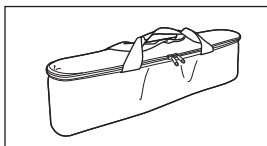
## USB ケーブル IF-A41

本器とコンピューターを接続するために使用します。



## ソフトケース MY-A03

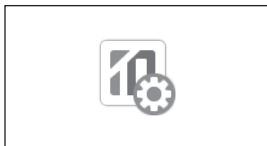
本器や付属品をまとめて保管するためのケースです。



## 分光測色計 設定ツール MY-CT1

本体のネットワーク設定や校正値の書き込み時に使用します。弊社 Web サイトよりダウンロードしてお使いください。

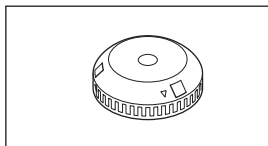
<https://www.myiro.com/downloads>



# 別売付属品

## 環境光アタッチメント MY-A04

環境光測定を行うときに使用します。



# システム構成図

## 標準付属品

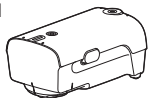


分光測色計設定ツール

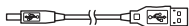
**MY-CT1**

※ web からのダウンロード

本体  
**MY-1**



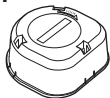
USB ケーブル  
**IF-A41**



パーソナル  
コンピューター  
(市販品)

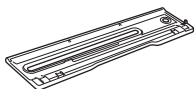


校正キャップ  
**MY-A01**

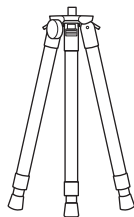
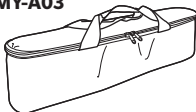


ディスプレイ  
測定用三脚  
(市販品)

ルーラー  
**MY-A02**



ソフトケース  
**MY-A03**

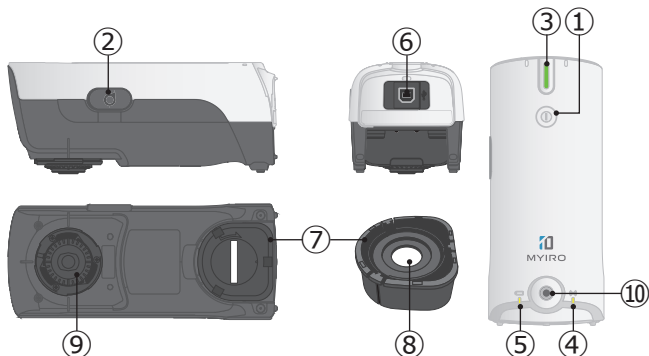


## 別売付属品

環境光アタッチメント  
**MY-A04**



# 各部の名称と働き








- ①電源ボタン** 電源を ON/OFF するボタンです。押すたびに、状態が ON、OFF と変わります
- ②測定ボタン** 測定を行うときに押します。
- ③ステータスインジケータ** 本器の状態を表示します。測定可能、スキャン成功 / 失敗、エラーなどの状態を色と点滅で示します。
- ④無線 LAN インジケータ** 無線 LAN の接続状態を色・点灯・点滅で示します。
- ⑤電池インジケータ** 電池残量、充電の状態を点滅・点灯で示します。
- ⑥USB 接続端子** USB ケーブルで本器とコンピューターを接続するときに使用します。コンピューターとの通信のほか、充電のためにも使用します。
- ⑦校正キャップ** 校正時や保管時に測定アパーチャー部に装着します。
- ⑧白色校正板** 校正に使用します。
- ⑨測定アパーチャー (測定開口部)** 試料を測定するための開口部です。防塵ガラスの清掃時には取り外せます。
- ⑩三脚ねじ** 市販の三脚を固定するためのねじです。ディスプレイ測定を行うときに使用します。



ステータスインジケータの色と状態の関係は以下の通りです。

インジケータ	状態	意味
無灯		電源 OFF 本器の電源が入っていません。
橙点灯		電源 ON ソフトウェアが接続されていません。
黄点灯		校正未実施 校正が行われていません。
青点灯		測定可能 測定が可能です。
白点灯		測定中 測定中です。
緑点灯 (1s)		測定成功 正しく測定ができました。
赤点滅 (1s)		測定失敗 測定を失敗しました。
水色点滅		校正中 校正中です。
緑点灯 (1s)		校正成功 正しく校正ができました。
赤点滅 (1s)		校正失敗 校正を失敗しました。

無線 LAN インジケータの色と状態の関係は以下の通りです。

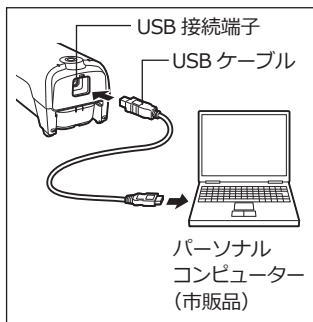
インジケータ	状態	意味
無灯		無接続 アクセスポイントへの接続が行われていません。 または、USBでの接続中です。
橙点滅		アクセスポイント 接続試行中 アクセスポイントへの接続試行中です。
赤点滅 (1s)		アクセスポイント への接続失敗 アクセスポイントへの接続に失敗しました。
橙点灯		アクセスポイント への接続成功 アクセスポイントへの接続に成功しました。
青点灯		無線 LAN による 接続中 無線 LAN による接続中です。

# 充電について

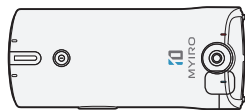
本器は内蔵リチウムイオン電池で駆動します。内蔵リチウムイオン電池の充電は、USB ケーブルをコンピューターに接続することで可能です。

## 操作手順

- 1** USB ケーブルのコネクタを本器の USB 接続端子に接続します。
- 2** USB ケーブルのコネクタを、コンピューターの USB 接続端子に接続します。



内蔵リチウムイオン電池の残量、および充電状態は、電池インジケータで表示します。



インジケータ	状態	意味
無灯	電池残量あり	電池動作中で、内蔵リチウムイオン電池には十分な電力があります。
橙点滅	電池残量低下	電池残量が少なくなっています。充電してください。
橙点灯	充電中	充電中です。

# コンピューターとの接続について

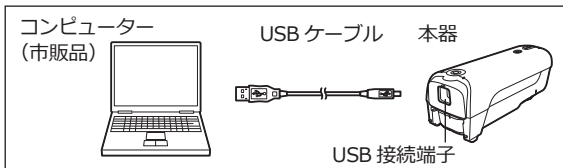
本器には USB 接続端子と無線 LAN 接続機能があります。

## 操作手順

### 1 本器とコンピューターを接続します。

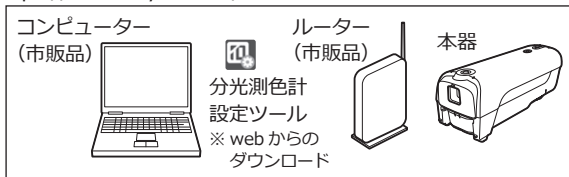
#### USB 接続をする場合

付属の USB ケーブルを本器の USB 接続端子とコンピューターの USB 端子に接続します。



#### 無線 LAN 接続をする場合

分光測色計設定ツールを使用して、本器にネットワークの設定をします。分光測色計設定ツールは弊社 Web サイトよりダウンロードできます。  
<https://www.myiro.com/downloads>



**メモ** 本器へのネットワーク設定の方法については、分光測色計設定ツールの取扱説明書を参照してください。

**メモ** 本器は WPA2-PSK (WPA2-Personal) に対応しています。

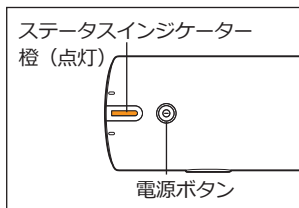
### 2 本器の電源を ON する (17 ページ参照)。

**注意** 任意のソフトウェアを起動させる前に、本器の電源を入れることをお勧めします。

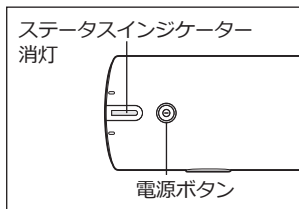
# 電源の ON/OFF について

## 操作手順

- 1 電源ボタンを押します。**  
ステータスインジケータが点灯し、電源が ON になります。



- 2 電源ボタンを再度押します。**  
ステータスインジケータが消灯し、電源が OFF になります。



## オートパワーオフ機能（初期設定値：15分）

本器にはオートパワーオフ機能があり、操作が一定時間以上なかった場合、自動的に電源が OFF になります。再度電源を ON するには電源ボタンを押してください。このとき、校正データは消去されるので、再校正が必要になります。USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合は、オートパワーオフ機能は無効になります。

分光測色計設定ツールを使用して、時間を変更することができます。分光測色計設定ツールは弊社 Web サイトよりダウンロードできます。  
<https://www.myiro.com/downloads>

# 校正について

測定前に必ず行ってください。

**注意** 本器単体で校正を実行することはできません。事前に本器をコンピューターに接続し、任意のソフトウェアを起動させてください。

## 校正

本器では、電源を ON にした後、および前回の校正から一定時間が経過した後に、校正を行う必要があります。

また、白色校正板や防塵ガラスを清掃した場合にも、校正を行う必要があります。

**メモ** 周囲の温度変化または繰り返し使用による発熱で、指示値が微妙にずれることがあります。この場合は、定期的に校正を行ってください。

## 校正キャップのシリアル番号

本体と校正キャップには、それぞれシリアル番号が付記されています。校正キャップは、同じシリアル番号が付記されている本器と組み合わせて使用してください。

**メモ** 校正キャップを別売付属品で購入して交換した場合は、付属のペアリング番号シールを本器と校正キャップに貼り付け、本器に校正データを書き込んだ上で、同じペアリング番号が付記されている本器と組み合わせて使用してください。

**メモ** 本器へ校正データを書き込む際には、弊社 Web サイトより分光測色計設定ツールをダウンロードし、使用してください。  
<https://www.myiro.com/downloads>

## 校正時の温度条件

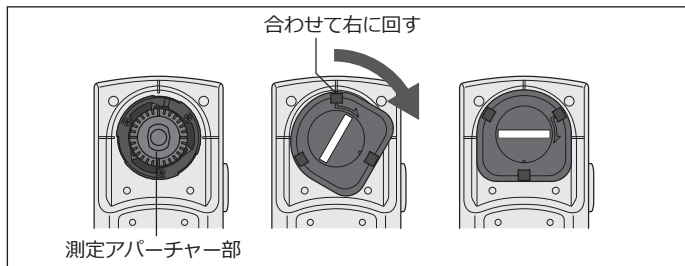
校正は、測定時と同じ温度条件で行ってください。

**メモ** 校正は、本器と白色校正板を周囲温度に十分なじませてから行ってください。

# 校正のしかた

## 操作手順

- 1 校正キャップを測定アパーチャー部に取り付けます。

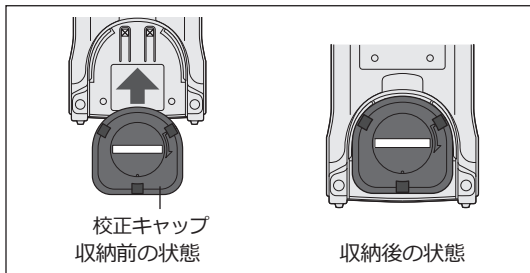


- 2 ステータスインジケーターが黄点灯していることを確認してから、測定ボタンを押します。校正が行われます。

**メモ** ステータスインジケーターは、校正終了後に校正の結果を、色や点灯・点滅で知らせます。(14 ページ参照)

**注意** ステータスインジケーターが青点灯の状態の時は、測定ボタンを押しても校正することができません。お使いのソフトウェアから校正を実行してください。

**メモ** 測定中は校正キャップを本体に収納することができます。



# 測定

本器を使用することで次のような測定が可能です。

**注意** 測定を実行するためには、ソフトウェアが必要です。測定手順の詳細については測定に使用するソフトウェアの取扱説明書を参考にしてください。

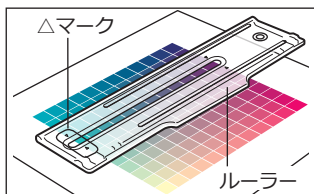
測定の前には必ず校正をしてください (18 ~ 19 ページ参照)。

## ■ スキャン測定

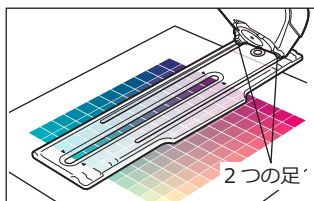
標準付属品のルーラーを使用します。

- 1** ルーラーの△マークがチャートの端位置となるようにチャート上にルーラーをセットします。

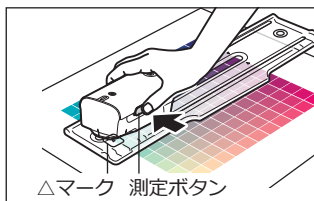
スキャン操作は紙白部分から始める必要があります。



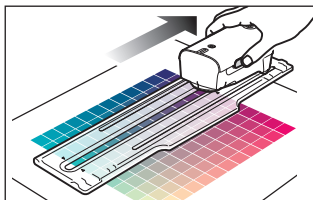
- 2** 本器の2つの足をルーラーの溝に合わせて置き、測定アパーチャーをルーラーの開口端の当たり位置に合わせます。



- 3** 測定ボタンを押します。  
ステータスインジケーターが、青から白に変わることを確認します。



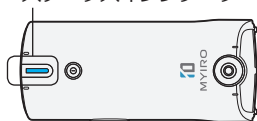
- 4** 測定ボタンを押したまま本器をスライドさせます。できるだけ一定速度でスライドさせ、ルーラーの端から端までの動作時間が3～5秒くらいとなるようにしてください。



- 5** テストチャートの反対側の紙白上まで来たら測定ボタンを離します。

**メモ** ステータスインジケータは、測定終了後に測定の結果を、色や点灯・点滅で知らせます。(14 ページ参照)

ステータスインジケータ

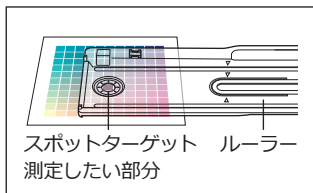




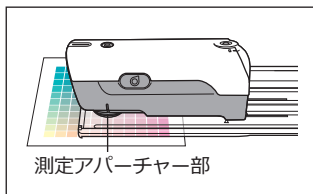
## ■スポット測定

標準付属品のルーラーを使用します。

- 1 ルーラーのスポットターゲットを測定したい部分に合わせます。

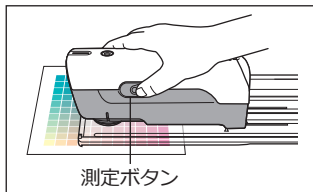


- 2 測定アパーチャー部がスポットターゲットに合うように置きます。



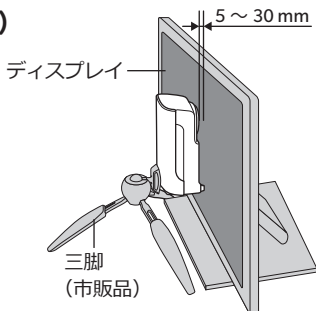
- 3 測定ボタンを押します。

**メモ** ステータスインジケータは、測定中は白色に点灯し、測定が成功すると緑色に変わり、次の測定準備が整うと青色に変わります。



## ■ディスプレイ測定（輝度測定）

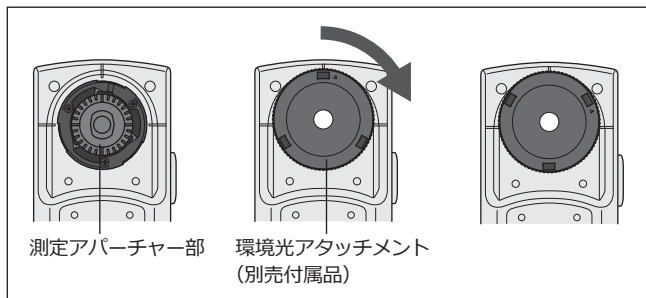
市販の三脚等を使用し、固定した状態で測定することをお勧めします。測定アパーチャー部がディスプレイと5~30 mmの範囲で正対するように、本器をセットします。



## ■環境光測定

別売付属品の環境光アタッチメントを使用します。

環境光アタッチメントを、測定アパーチャー部に取り付けることで、環境光を測定することができます。



**注意** 事前に、分光測色計設定ツール MY-CT1 を使って環境光アタッチメント値を本器に書き込んでください。

分光測色計設定ツール MY-CT1 は弊社 Web サイトよりダウンロードできます。<https://www.myro.com/downloads>

**注意** JIS C 1609:2006 には準拠していません。簡易照度測定機能としてご使用ください。

# 防塵ガラスの清掃

正確な測定を維持するために定期的に防塵ガラスを清掃してください。

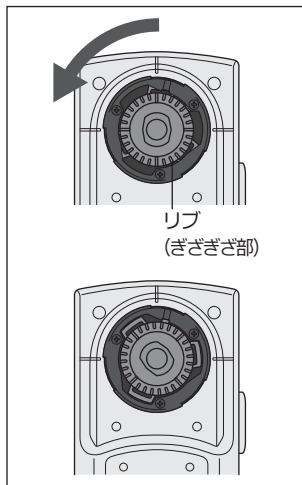
**注意** 清潔な乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

## 操作手順

### 1 測定アパーチャーを取り外します。

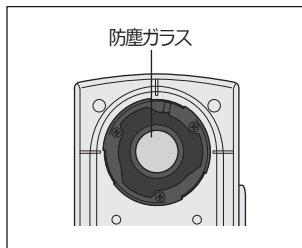
取り付いている付属品（測定アパーチャー）のリップを押しながら、停止するまで、左回りに回します。

測定アパーチャーを落とさないように注意しながら本器を裏返し、手で受けます。



### 2 防塵ガラスを清掃します。

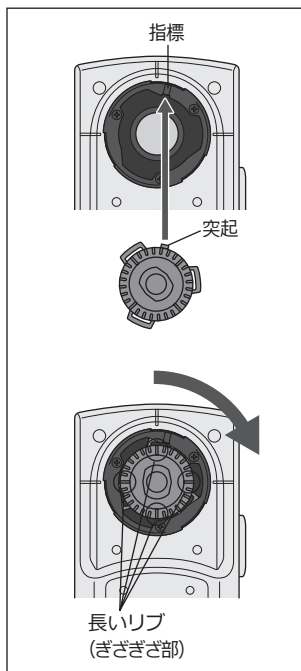
ほこりや汚れが付着している場合は、ブロアーなどで吹き飛ばすか、清潔な乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。



### 3 測定アパーチャーを取り付けます。

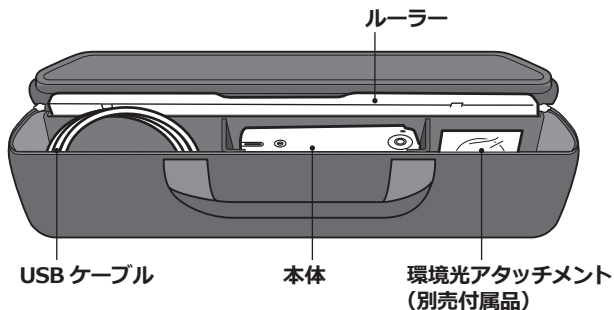
測定アパーチャーの突起をフレームの指標に合うように位置を合わせ、フレームの内部にはめ込みます。

測定アパーチャーのリブを指で押さえながら、カチッと音がするまで時計回りに回します。  
4本の長いリブが本体に対して水平垂直の位置に来ていれば、正しく装着できています。



# 収納方法

保管する際にはソフトケースへ収納してください。校正キャップは本体の測定アパーチャー部に装着してください。(19 ページの「1」参照)



# 故障チェック

本器に異常が生じたときは、以下のような処置を行ってください。もし正常に戻らない場合は、ご購入の販売店にご連絡ください。

現象	確認してください	実行してください	
インジケータが点灯しない。	電池が消耗していませんか？	USB バスパワーで充電してください。電池の消耗が激しい場合、充電中も数分間は電池インジケータは点灯しません。 しばらく充電しても電池インジケータが点灯しない場合は故障の可能性があります。直ちに使用を中止して、ご購入の販売店にお問い合わせください。	
測定結果が異常である。	測定試料に浮きなく押し当てていますか？	試料に対して浮かないように、本器を確実に押し当ててください。	
	校正キャップが間違っていますか？		「校正について」「校正のしかた」をよく読んで正しく校正を実行してください。
	正しく校正を行いましたか？		
本体がコンピューターからのコマンドを受け付けられない。コマンドが正しく受け付けられない。	USB ケーブルが正しく接続されていますか？	本器の USB 接続端子とコンピューターの USB 端子を、本器に付属の USB ケーブルで正しく接続してください。	
	USB ケーブルは標準付属品を使用されていますか？		
電池を充電してもすぐに電源が切れてしまう。	内蔵電池の充電可能回数は 500 回程度です。	ご購入の販売店にお問い合わせください。	

現象	確認してください	実行してください
無線接続ができない。 (無線インジケータが無点灯)	本体を無線 LAN 有効に設定しましたか。 (工場出荷時は無効に設定されています)	設定ツールを用いて、本体の無線 LAN を有効に設定してください。
無線アクセスポイントへの接続に失敗する。 (無線インジケータが赤点滅)	本体に無線アクセスポイントを正しく設定しましたか。  無線の電波が弱い、または電波状態が不安定な環境で使用していませんか。	設定ツールを用いて、本体に無線アクセスポイントを正しく設定してください。  無線の電波状態の良い環境でご使用ください。
本体が無線 LAN で検索できない。 (無線インジケータが橙点灯から青点灯に変わらない)	本体に設定された IP アドレスと無線アクセスポイントの IP アドレスは同一セグメント上にありますか?	設定ツールを用いて、本体の IP アドレスを無線アクセスポイントの IP アドレスと同一セグメント上に設定してください。

# 仕様

分光測色計 MYIRO-1

型式	MY-1
照明受光光学系	45° a: 0° (45/0 円環照明) *1 DIN 5033 Teil 7, JIS Z 8722 条件 a, CIE No.15、 ASTM E 1164、ISO 13655 に準拠
分光手段	凹面回折格子
測定波長範囲	380 ~ 730 nm (分光放射照度は 360 ~ 730 nm)
測定波長間隔	10 nm
半値幅	約 10 nm
測定径	Φ 3.5 mm
測定用光源	LED
測定範囲	濃度: 0.0D ~ 2.5D 反射率: 0 ~ 150%
繰返し性	色彩値: 標準偏差 ΔE00 0.05 以内 (白色校正後、白色校正板を 10 秒間隔で 30 回測定したとき)
器差	ΔE00 0.3 以内 (BCRA シリーズ II 12 色測定時の平均値、マスタボディ基準、当社測定条件による)
測定時間(スポット測定)	約 1 秒
照明条件 *2	M0 (A)、M1 (D50)、M2 (A+UVカット)、 ユーザー定義光源
観察条件	2°視野、10°視野
表示	LED によるステータス表示
インターフェース	無線 LAN (IEEE 802.11 b/g/n) *3 USB2.0
スキャン測定	カラーチャートのスキャン測定が可能 (1 スキャンで全照明条件の色彩値を取得)
電源	USB バスパワー、内蔵電池
大きさ	73 (幅) × 171 (奥行) × 71 (高さ) mm
質量	約 340 g
使用温湿度範囲	10 ~ 35℃、相対湿度 30 ~ 85%、結露しないこと
保管温湿度範囲	0 ~ 45℃、相対湿度 0 ~ 85%、結露しないこと

\*1 400 nm 以下は一方向照明。

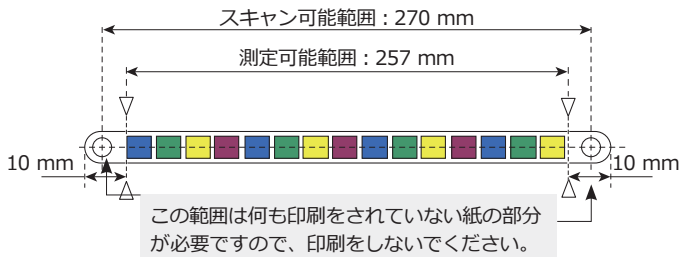
\*2 M0、M1、M2 は、ISO 13655 の 4.2.2 Illumination requirements and measurement condition に記載された照明の条件です。

\*3 WPA2-PSK (WPA2-Personal) に対応しています。

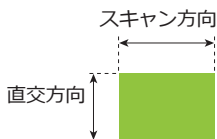


## チャート仕様

	項目	仕様	補足
チャート	スキャン可能範囲	270 mm	
	最大チャート幅 (測定可能範囲)	257 mm	スキャンは紙白部分から開始し、紙白部分で終わる必要があります。
	紙の色	不問	両端パッチとの色差は、 $\Delta E^*ab > 10$ を満たす必要があります。



	項目	仕様	補足
パッチ	スキャン方向	7 mm以上	スキャンは紙白部分から開始し、紙白部分で終わる必要があります。
	直交方向	7 mm以上	
	パッチ間色差	$\Delta E^*ab > 10$	色差が小さいときは、パッチ間にギャップを入れてください。



	項目	仕様	補足
ギャップ	ギャップ条件	1本または、 白黒2重線	
	ギャップとパッチ の色差	片方のパッチ との色差 $\Delta E^*ab > 20$	白黒2重線の場合は不問 です。
	ギャップの幅	0.5 ~ 1.0 mm	

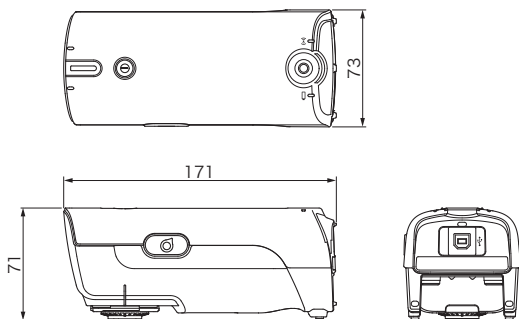


## スキャン条件

	項目	仕様	補足
スキャン 速度	パッチ幅:7 mm	54 ~ 154 mm / 秒	
	パッチ幅:10 mm	54 ~ 208 mm / 秒	
スキャン方向		不問	スキャン方向を検知して、 データは左から右で出力し ます。

# 寸法図

(単位 : mm)



**〈ご注意〉**

- **本器の製造会社は、本器の誤使用・誤取扱、無断改造等による損害、および、本器の使用または使用不能による間接的、付随的損害（事業利益の損失、事業の中断等）につきましては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**



MYIRO